



平成 29 年 2 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 自重堂
代表者名 代表取締役社長 出原 正信
(コード番号 3597 東証第二部)
問合せ先 専務取締役業務本部本部長
谷口 郁志
(TEL 0847-51-8111)

営業外収益の計上並びに平成 29 年 6 月期第 2 四半期（累計）の
連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成 29 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間において、営業外収益として、デリバティブ評価益を計上いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日公表しました平成 29 年 6 月期第 2 四半期決算短信と、平成 28 年 8 月 9 日に公表した業績予想に下記のとおり差異が発生いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容

輸入取引における為替変動リスクをヘッジする目的で行っております為替予約取引に係る時価評価に伴い、営業外収益として、デリバティブ評価益 1,055 百万円（単体 917 百万円）を計上いたします。

なお、為替予約取引は実需に基づくものであり、投機的な取引は一切行っておりません。

2. 平成 29 年 6 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値との差異

（平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,200	百万円 1,200	百万円 1,200	百万円 800	円 銭 55.00
実績値 (B)	8,098	1,432	2,591	1,895	130.31
増減額 (B - A)	△102	232	1,391	1,095	
増減率 (%)	△1.2	19.3	115.9	136.9	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 6 月期第 2 四半期)	8,265	1,259	906	516	34.15

3. 差異発生の理由

平成 29 年 6 月期第 2 四半期の連結業績は、売上高については、ユニフォーム、特にフットウェアと医療用白衣・介護ウェアは順調に売上を伸ばしておりますが、メンズカジュアルにおいては、取り組んでおりました事業構造の転換により収益力が向上したものの、消費低迷による販売先の前売れ不振により、若干前回予想を下回ることとなりました。営業利益は、フットウェアと医療用白衣・介護ウェアの売上増に伴う粗利額の増加や、メンズカジュアルの収益性の改善などにより利益率が向上したことなどにより、前回予想を上回ることとなりました。経常利益は、輸入取引に係る為替変動リスクをヘッジする目的で行っております為替予約取引に係る時価評価によるデリバティブ評価益 1,055 百万円を営業外収益に計上することなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益とともに、前回予想を大きく上回ることとなりました。

平成 29 年 6 月期通期の連結業績予想につきましては、第 2 四半期末以降の経済動向、為替動向並びにその業績に与える影響が依然として不透明ではありますが、第 2 四半期連結累計期間における業績の進捗並びに今後の見通しを踏まえ、平成 28 年 8 月 9 日の「平成 28 年 6 月期決算短信」で発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上